

携帯電話に関するアンケート【中学生保護者】記述式設問のまとめ

【設問10】お子さんに携帯電話を持たせていることで①よかったことや②よくなかったことについてお書きください。

<よかったこと>

- ・ 出かけたときなど連絡がとれる。
- ・ 部活などで遠くへ出かけるとき、帰宅時間等確認がとり合えたり、予定の変更などすぐ連絡できる。
- ・ 帰宅が遅いときなど、確認できる。
- ・ 友達と出かけているときなど、居場所確認ができる。
- ・ 塾の送迎など待たずに行ける。連絡がとりやすい。
- ・ 習い事のときの連絡など便利。
- ・ 一緒に買い物に出かけたときなど、別々に行動しても連絡がとれる。
- ・ 何かあったときや伝えたいことがあるときに連絡がとれる。
- ・ 離れて暮らす祖父母などメールで近況報告などできる。
- ・ 急用のとき便利。
- ・ 行動範囲が広がったが、連絡が常時とれる。
- ・ 待ち合わせの連絡に便利。
- ・ 年齢が上がると親と別行動する機会が増えるが、連絡を密にすることができる。
- ・ 病院への通院時など連絡がとりやすい。

- ・ ルールを決めて守れなかったら使用禁止のため、自分で判断して使用するようになった。(特に使用料金には敏感)
- ・ 親子げんかしたとき、謝罪するのに素直な気持ちをメールで伝えてくれる。
- ・ 携帯電話で会話する。子どもと言ひしときなどメールで謝る。
- ・ メールで子どもとの会話が多くなり、意思疎通がよくできるようになった。
- ・ メールで学校で話しにくい(クラスが違う)友人と話せる。
- ・ ニュースがタイムリーにわかる。
- ・ 外出先で道に迷ったとき、インターネットで会場を探せた。
- ・ 中学になると他学区の友達に関しては電話番号がわからないので、自宅に電話できないときなど便利。
- ・ メール友ができて、喜んでいる。
- ・ 音楽や商品情報を受け取れる。
- ・ 交友関係がつかめる。
- ・ 友達とメールでのコミュニケーションが増えた。
- ・ 携帯電話を持つにあたって、マナーや危険のことについて親子で話し合い、共通認識できた。
- ・ 友達にわざわざ電話しなくても、メールで気軽に相談したり話したりしている。
- ・ いろんな約束事を決めて使わせているので、親が把握できる。

<よくなかったこと>

- ・暇があればメールをしている。
 - ・何をするにも携帯電話をみている。
 - ・夜遅くメールをしていることがある。
 - ・メールに夢中で勉強が手につかない。
 - ・チェーンメールが送られてきて迷惑する。
 - ・見えないので友達とどんなメールのやりとりをしているか心配。
 - ・時間や場所をかまわず、友達からメールが届いたりするので困る。
 - ・友達の悪口を書いているメールなど気になる。
 - ・子どもとあまり関わりのない友達の悪口等がメールが届いたりして戸惑うことがあった。
 - ・メールをよくするので、視力が低下している。
 - ・どうでもいいようなことを友達とメールでやりとりしている。
 - ・テスト前でも携帯電話をさわりながら勉強している。
 - ・勉強中にも友達からメールがあり、集中できない。
 - ・使用制限をして使わせているが、友達間でのメールのやりとりが過度になっている。
 - ・友達とのメールなど食事中もしている時があり、注意するがなかなか止められない。
 - ・メールで親にはわからないことを言ったりしているので、問題にならないか心配。
-
- ・小遣い以外に携帯電話の料金が必要になる。
 - ・メールなど通信費がかかる。
 - ・持たせた当初は、使いすぎで料金がかさんだ。ようやく基本料金程度におさえているが、中学生にとっては3千～4千円は高い。
 - ・使用当初は、メールの利用も多く、有害サイトへアクセスしたりして料金が高かついた。
 - ・パケット通信をやりすぎて、2万円程の請求がきた。
 - ・月々、4千円かかる使用料金をたいしたことないと考えている。(友達はもっと使っている・・・)
 - ・メールや着うた、ゲーム等でのダウンロードのしすぎで料金が高かついた。
 - ・インターネットでのウェブサイト等へのアクセスで出費がかさむ。
 - ・月々7千～8千円かかる。
-
- ・トラブルがあったり、行き過ぎた情報の入手が心配。
 - ・まだ使えるのに機種変更してもったいない。
 - ・有害サイトにアクセスしないか心配。
 - ・利用目的以外に、遊びとして使っている。
 - ・学校での連絡事項や持ち物などメールでできるという安心感からしっかり確認せず帰ってくることに慣れてしまっている。
 - ・直接コミュニケーションをとるから、携帯電話に頼るようになった。
 - ・「学校に持って行っては行けない」規則があるので、持っている意味もなく、ほとんど使わない。
 - ・有害サイトにアクセスしようと思えばできるし、約束していても勝手に子どもがアクセスしてしまえばその場で何も助言できない。子どもを信じるしかない。